ながはま見聞録
Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65－6504）までお知らせください。

長浜市公式 SNS

●長浜の催しや風景など、自慢の一枚をインスタグラムに投稿してください。長浜市公式インスタグラムアカウント「#みんなのちょぴっく」で紹介します。詳しくは市ホームページをご覧ください。
●見聞録のイベントは市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

▲市ホームページ　▲ほっとにゅーす

５月20日(日)

よみがえった茶畑で茶摘み体験

木之本町古橋の亀山茶畑で「こだかみ茶収穫まつり」が開かれました。このイベントは、衰退した茶畑を再びお茶の産地になるようにと再整備して行われたものです。

当日は多くの人々が茶摘みを体験しました。採れた茶葉は手もみで製茶され、試飲会が開かれました。参加した皆さんは、広々とした茶畑ののどかな風景を眺めながら、こだかみ茶のほんのりとした甘みを楽しみました。

５月20日(日)

初夏の奥びわ湖を駆け抜ける

今年で38回目となる「奥びわ湖健康マラソン」が行われました。

奥びわ湖の湖岸、田園といった絶好のロケーションが楽しめ、高低差が少なく走りやすいコースのため、毎年多くのランナーが参加します。

今回は、県内外から総勢2,838人のランナーが参加。1.5km、5km、15kmから自分にあった距離を選択し、軽快にコースを走り抜けました。

５月26日(土)

皇太子同妃両殿下が来浜

滋賀県立長浜ドームで第29回全国「みどりの愛護」のつどいが行われ、皇太子同妃両殿下がご臨席されました。

式典では、びわ中学校ＰＴＡが行っているヨシ群落の再生をめざす活動の紹介や長浜南小学校と永原小学校の児童による緑を愛護する誓いの言葉の読み上げが行われました。

その後、湖岸緑地で記念植樹が行われ、みどりの保全、都市緑化への意識を高めることのできる一日となりました。

５月27日(日)

Ｃ56形蒸気機関車(愛称：ポニー)最後の運行

ＪＲ北陸線 米原・木ノ本間で運行してきた「ＳＬ北びわこ号」の牽引車、Ｃ56形蒸気機関車(愛称：ポニー)の最終運行が行われました。

その最後の姿を一目見ようと多くの人が集まり、カメラを向けていました。

また、同場所で「きのもとＳＬまつり」が開催されており、飲食店舗などが軒を連ねたほか、ミニＳＬの乗車体験などが行われ、子どもたちはとても楽しんでいました。

６月３日(日)

青空の下、選手たちが躍動しました

浅井ふれあいグラウンドで、長浜市陸上競技会が開催されました。

今年で30回目を迎えるこの大会。中学校の陸上部を中心に小学４年生から一般の選手あわせて574人が出場しました。

100ｍ走などのトラック競技、走り幅跳びや走り高跳び、砲丸投げなどのフィールド競技が行われ、出場した選手たちは自己ベストをめざし、全力で競技に臨みました。

６月９日(土)

みんなでつくる芝生グラウンド

湖北町速水の高時川運動広場を芝生化するプロジェクトが行われました。

当日は地域の少年サッカー団体やグラウンドゴルフ協会などおよそ350人が参加し、１万㎡の広大なグラウンドに４万株の苗を一つ一つ丁寧に植えていきました。

参加した子どもは「芝生でサッカーができるようになるのが楽しみです」と話していました。

６月９日(土)

武将が街中を大パレード

中心市街地一帯で近世城下町まつりが開催されました。

当日は、武将に扮した人々が長濱八幡宮から長浜城までを勝どきを上げながら行進し、観客はその勇ましい姿に歓声をあげていました。

会場内では、楽市楽座の再現としてさまざまな模擬店が立ち並んだほか、声の観光大使である山口勝平（やまぐちかっぺい）さんらによるアテレコライブが行われ大いに盛り上がりました。

６月９日(土)

蛍舞う環境の貴重さを実感

下草野まちづくりセンターで「第10回下草野ほたる祭り」が開かれ、親子連れなどで賑わいました。

下草野地域の自然環境をテーマに、地域住民の親睦と世代間交流を目的に開催され、今年はさらに内容も充実。模擬店はもちろんゲームや工作を楽しむコーナーのほか、地域の四季を記録したドローン映像の放映、蛍のことを学ぶ講話や観察会など、楽しみながら学べるイベントとなりました。